各 位

会 社 名 株式会社学研ホールディングス 代表者名 代表取締役社長 宮原 博昭 (コード:9470、東証第1部) 問合せ先 経営戦略室長 千代延 勝利 (TEL. 03-6431-1055) 会 社 名 株式会社市進ホールディングス 代表者名 代表取締役社長 下屋 俊裕 (コード:4645、JASDAQ) 問合せ先 取締役統括本部副本部長 土坂 恭司 (TEL. 047-335-2840)

株式会社学研ホールディングスと株式会社市進ホールディングスとの 業務・資本提携強化に関するお知らせ

株式会社学研ホールディングス(以下「学研HD」という)と株式会社市進ホールディングス(以下「市進HD」という)は、本日、両社取締役会において、従前からの提携事業に加えて、新たに学童サービスなど子育て支援と共に親子の触れ合いの場を提供する共同運営事業に関する業務提携を行うこと、及び資本提携の強化について決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 従前までの提携内容

(1)業務提携に関する事項

学研HDと市進HDは、平成23年11月18日付「学研HDと市進HDとの業務・資本提携に関するお知らせ」にて発表いたしましたとおり、両社の間で業務提携及び資本提携を進めてまいりました。

教育市場が大きな変革を迎えている中、本業務・資本提携を締結することにより、学研グループが強みとする「多種多様な学びのコンテンツと家庭学習のノウハウ」と市進グループが強みとする「受験対策コンテンツと塾運営のノウハウ」の融合により、両社グループの新たな付加価値の創出を目指してまいりました。

これまでに行った主な提携内容は以下のとおりです。

① 市進ウイングネット事業の拡大

学研グループの進学塾への市進ウイングネット(動画を利活用した個別学習システム)の導入を進めており、導入校は120校を超えております。また、ウイングネット看護コースや小論文コースには、学研の教材を活用するなど、両社の強みを生かした講座を開設しております。

② 教育情報誌の共同開発

学研グループの編集制作ノウハウと市進グループが持つ受験情報力のシナジーによる、新しい「中学 受験案内」「中学受験ガイド」を本年5月より発行いたしました。今後も継続的に発行してまいります。

③ 学研幼児教室の展開

学研グループで展開する幼児教室「ほっぺんくらぶ」を市進グループの校舎に12教室開設いたしました。今後も、首都圏を中心に拡大を図ってまいります。

④ 海外事業

学研グループが展開している香港において、市進グループが保有する科目指導や進学指導動画による個別学習システムや日本語教育などの各種教育コンテンツ、ノウハウ等を導入し、新たな教室展開をいたします。また、学研グループの海外での販路やコネクションを活用し、インドなどでの事業展開について企画中です。

⑤ 介護サービス事業

サービス付き高齢者向け住宅を運営している市進グループの「友友ビレッジ」に学研ココファンのノウハウを導入し、市進グループにおいてデイサービスなど介護サービス事業を進展させてまいります。

その他、講師募集については既に両社で連携した採用活動を実施しております。また、高校生を対象とした全国規模の模擬試験を共同開発し、実施しております。語学教育の開発といった新たな領域においても事業化を目指しております。さらに、タブレット端末など新たな情報端末の急速な普及に対応した、教育ICT分野における商品・サービスの開発を進めてまいります。

(2) 資本提携に関する事項

学研HDは、平成23年12月5日に市進HDが発行する株式480,000株(発行済株式総数の5.02%)を 取得しました。

一方、市進HDは、同日に学研HDが発行する株式 3,180,000 株 (発行済株式総数の 3.00%) を取得しました。

2. 提携強化の理由及びその内容

(1) 新たに業務提携する事業

学童サービスなど子育て支援と共に親子の触れ合いの場を提供する事業 「G I ビレッジ (ジーアイビレッジ)」(仮称)

(2) 新たな業務提携の背景

女性の就業率上昇に伴い、小学生を放課後お預かりするサービス(学童保育)の需要は拡大傾向にあります。こうした需要拡大の背景には、長引く不況による家計の可処分所得減少により子どもをもつ女性が働き出す状況が増えたことや、自らのキャリアを重要視する女性の増加が背景にあると考えられます。

私たちは、子どもを安心安全な環境にある学童保育施設に預けたいというニーズに加え、子どもの学習指導ニーズに対応した「長時間のお預かり」「学習指導」のサービスが求められると考えております。 学研グループが強みとする豊富な教材コンテンツと保育園や学童の運営ノウハウ、市進グループが強みとする学習指導や受験ノウハウを融合した、小学生を対象とした学習指導プログラム付きの学童サービスを展開してまいります。

(3) 提携事業の概要

「働くお父さん、お母さんを徹底サポート」を念頭に、放課後や休日を過ごす子どもを長時間お預かりし、受験まで視野に入れた学習指導や、英会話などのオプションサービスを兼ね備えたサービスを提供します。平成25年春に1号店を都内に開設し、その後、都心部を中心に複数出店していく予定です。なお、合弁会社の設立など提携事業の具体的な運営については両社でプロジェクトをスタートいたします。

(4) 資本提携に関する事項

両社は、上記のとおり業務提携を推進しているところですが、両社が互いの持株比率を高めて相手方の企業価値に対する利害関係を強めることがこの業務提携に対するコミットをより強め、今後の事業展開を加速させるとの判断のもとに、資本関係を強化することとし、学研グループが強みとする「多種多様な学びのコンテンツと家庭学習のノウハウ」と市進グループが強みとする「受験対策コンテンツと塾運営のノウハウ」の融合による新たな付加価値の創出により一層積極的に取り組んでまいります。

学研HDは、市進HDが発行する株式 220,000 株 (発行済株式総数の 2.30%、平成 24 年 11 月 21 日 終値 247 円の試算で取得価額は 54,340,000 円相当)を新たに市場買付により取得し、累計で 700,000 株 (発行済株式総数の 7.32%)の保有となります。

一方、市進HDは、学研HDが発行する株式 200,000 株 (発行済株式総数の 0.18%、平成 24 年 11 月 21 日終値 210 円の試算で取得価額は 42,000,000 円相当) を目安として新たに市場買付により取得することについて合意いたしました。本件株式取得後に、市進HDが所有することとなる学研HD株式は累

計で3,380,000株(発行済株式総数の3.18%)となります。

3. 両社の概要

<u> </u>	門工學院女					
1)4	名 称	株式会社学研ホールディングス		株式会社市進力	ホールディングス	
2Ē	近 在 地	東京都品川区西五反田二丁目 11番8号		千葉県市川市八幡二丁目3番11号		
3/	弋表者の役職・氏名	代表取締役社長 宮原 博昭		代表取締役社長 下屋 俊裕		
		教室・塾事業、出版事業、高齢者福祉・子		進学塾事業、個別指導塾事業、映像コンテ		
4=	事 業 内 容	育て支援事業、園・学校事業、他		ンツ制作・配信事業、日本語学校事業、介		
				護福祉関連事業、他		
5	章 本 金	18, 357, 023, 638 円		1, 375, 900, 000 円		
6 ₹	改 立 年 月 日	昭和 22 年 3 月 31 日		昭和 50 年 6 月 10 日		
73	浴 行 済 株 式 数	105, 958, 085 株		9, 550, 888 株		
®₹	央 算 期	9月		2月		
91	業 員数	1,996名 (連結)		765 名 (連結)		
10	主 要 取 引 先	日本出版販売株式会社、株式会社トーハン		該当事項はありません。		
11) =	主 要 取 引 銀 行	株式会社三井住友銀行		株式会社千葉銀	退行他	
		公益財団法人古岡奨学会	13.10%	株式会社あけん	ぎの事務所 27.49%	
		学研取引先持株会	3.06%	市進グループ社員持株会 9.41%		
		凸版印刷株式会社	3.05%	梅田 威男 9. 20%		
		株式会社廣済堂	3.02%	株式会社増進会出版社 5.99%		
19-	大株主及び持株比率	株式会社市進ホールディングス	3.00%	株式会社学研ホールディングス 5.02%		
(14)	人 体 主 及 U 村 体 L 平	株式会社三井住友銀行 2.83% 田代 英壽		3.66%		
		株式会社明光ネットワークジャパン 2.68%		金野 光宏 2.85		
		大日本印刷株式会社 2.23%		株式会社千葉銀行 2.57%		
		株式会社三菱東京UFJ銀行 2.21% 株式会社ウィ		ザス 2.30%		
		野村證券株式会社	1.66% 株式会社みず		ま銀行 0.62%	
13	当事会社間の関係					
	次十明坛	学研HDは、市進HDが発行する株式 480,000 株を			有しております。また、市	
	資 本 関 係	進HDは、学研HDが発行する株式 3, 180, 000 株を保有しております。				
	人 的 関 係	両当事会社の間には、記載すべき人的関係はありません。また、両当事会社の関				
		係者及び関係会社の間には、	社の間には、特筆すべき人的関係はありません。			
	取 引 関 係	両当事会社の間には、グルー	-プ会社を通	じて営業上の取引関係があります。		
	関連当事者への	両当事会社は、それぞれの関連当事者には該当しません。また、両当事会社			ん。また、両当事会社の関	
	該 当 状 況	係者及び関係会社は、それぞれの関連当事者には該当しません。				
14)	両社の最近3年間の経営成績及					
	株式会社学研ホールディング	ス(連結)			(単位:百万円)	
	決 算 期	平成22年9月期	平成 23	年9月期	平成24年9月期	
	連結純資産	26, 661		27, 478	29, 533	
	連結総資産	56, 652		59, 184	60, 735	
	1株当たり連結純資産(円)	309. 66		318.60	329. 78	
	連結売上高	78, 105		80, 249	80, 659	
	連結営業利益	1, 818		1, 927	2, 245	
	連結経常利益	1, 981		2, 121	2, 374	
	連結当期純利益	305		550	1,536	
	1株当たり連結当期純利益(円)	3. 08		6. 50	17. 64	
	1株当たり配当金(円)	4.00		4. 00	5. 00	
-						

株式会社市進ホールディングス(連結)			(単位:百万円)
決 算 期	平成22年2月期	平成23年2月期	平成24年2月期
連結純資産	5, 275	5, 371	5, 068
連結総資産	11, 101	11, 350	11, 595
1株当たり連結純資産(円)	616. 94	626. 81	557. 42
連結売上高	19, 402	18, 874	17, 964
連結営業利益	317	398	△210
連結経常利益	346	455	△189
連結当期純利益	154	160	△370
1株当たり連結当期純利益(円)	18. 08	18.78	△42.74
1株当たり配当金(円)	10.00	10.00	10.00

4. 日 程

(1)	取締役会決議日	平成 24 年 11 月 21 日
(2)	業務提携契約締結日	平成 24 年 11 月 21 日

5. 今後の見通し

本業務・資本提携強化による学研HDの平成25年9月期及び市進HDの平成25年2月期の業績に与える影響額につきましては、現在精査中であり、業績予想を修正する必要がある場合には改めて公表いたします。

以上